

電子部品出荷における 標準多品納品書の活用事例

KOA株式会社

2007.11.28

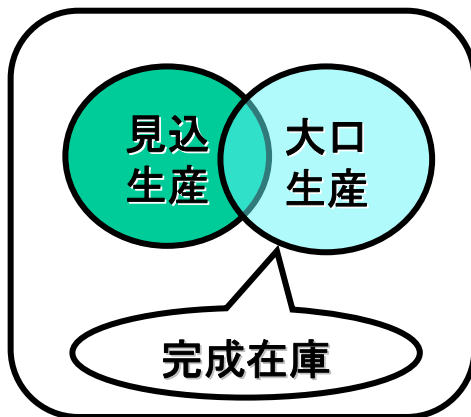
目次

1. 標準多品納品書導入の背景
2. 標準多品納品書のニーズ
3. 標準化への経緯
4. 標準納品書との相違点
5. 標準多品納品書の活用事例
6. 今後の課題

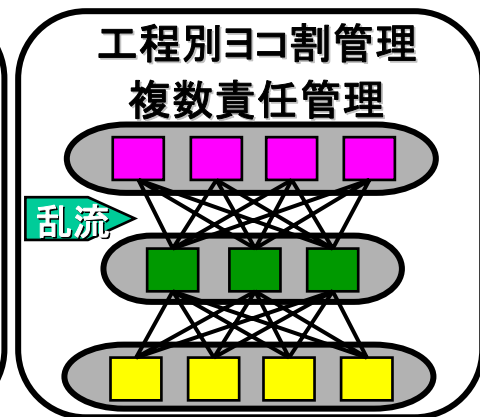
1. 標準多品納品書導入の背景

KOA Profit System — 徹底したムダとり —

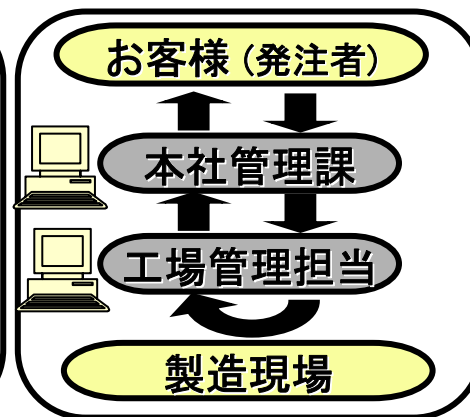
1 生産方式



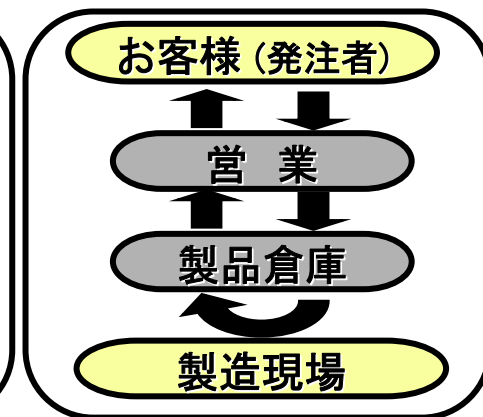
2 管理システム



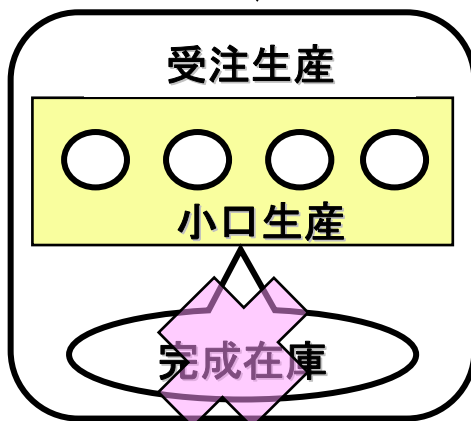
3 納期管理



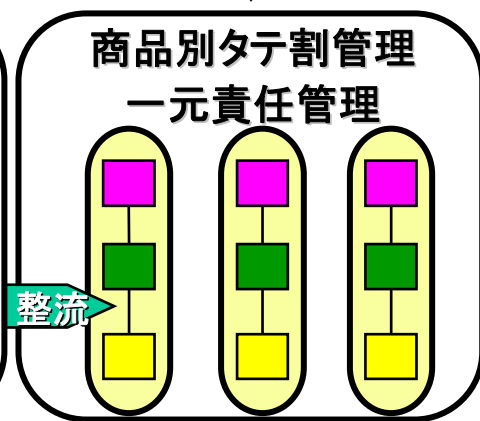
4 配 送



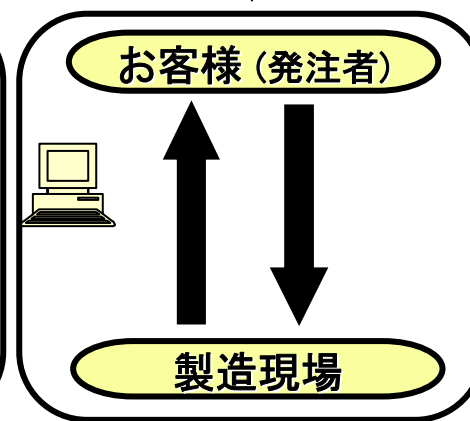
受注生産 (Order Production)



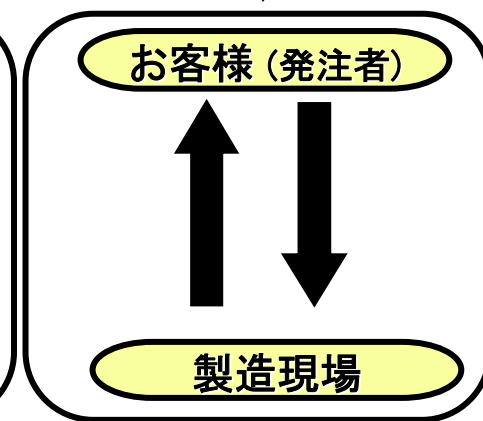
商品別タテ割管理 (Product-based vertical management) and 一元責任管理 (Single responsibility management)



納期管理 (Delivery Management)



配 送 (Shipping)

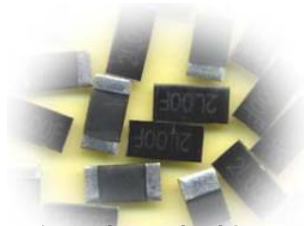


2. 標準多品納品書のニーズ(1)

抵抗器はいろいろな形状や抵抗値シリーズがあります。



角形面実装抵抗器



金属板低抵抗器



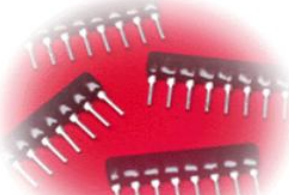
面実装ネットワーク



半固定抵抗器



リード付抵抗器



リード付ネットワーク



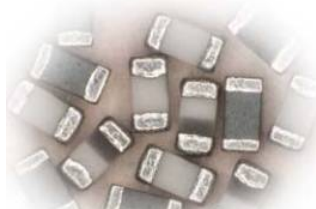
安全部品(ヒューズ)



薄膜コイル



チョークコイル



積層セラミックス部品



センサー(サーミスタ)



面実装薄膜ネットワーク

2. 標準多品納品書のニーズ (2)

抵抗値許容差

記号	A	B	C	D	F	G	J	K	M
抵抗値許容差	±0.05%	±0.1%	±0.25%	±0.5%	±1%	±2%	±5%	±10%	±20%

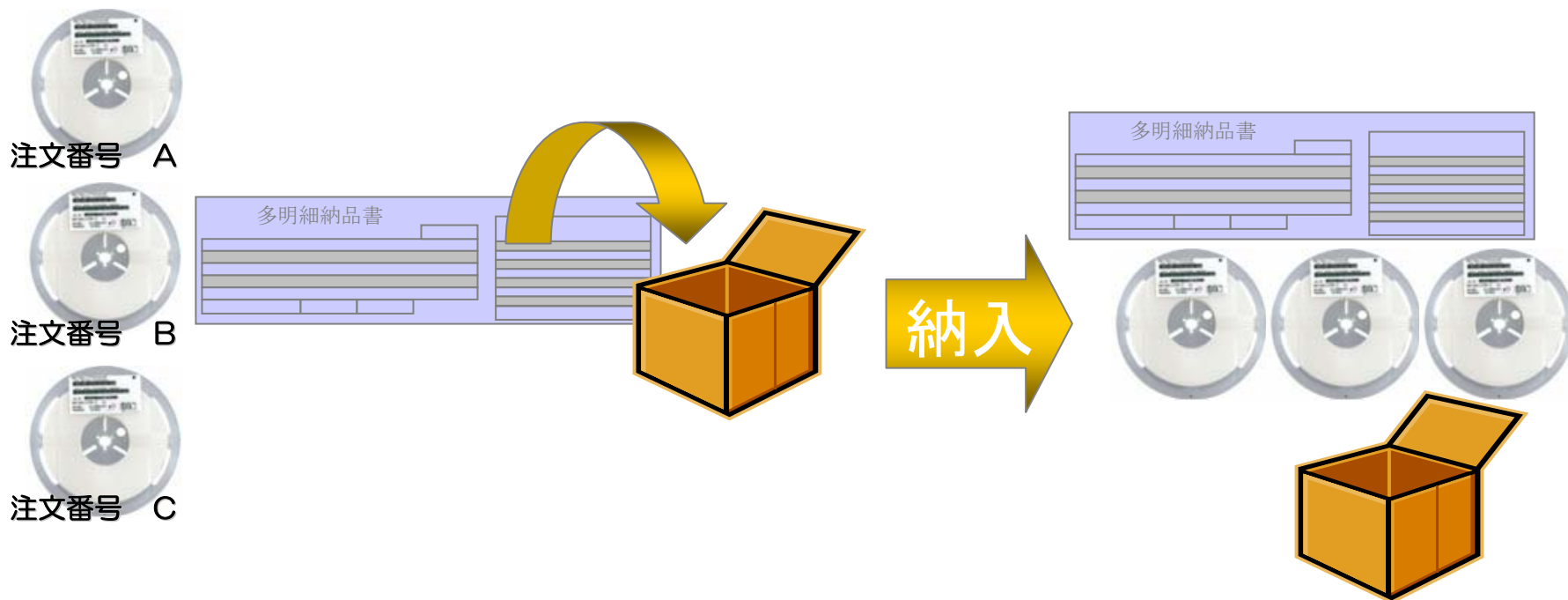
公称抵抗値の有効数字

E3	E6	E12	E24	E96	E192	E96	E192	E96	E192	E96	E192
10	10	10	10	100	100	178	178	316	316	562	562
			11	102	102	182	182	324	324	576	576
			12	105	105	187	187	332	332	590	590
			13	107	107	191	191	340	340	604	604
			14	109	109	193	193	344	344	612	612
	15	15	15	110	110	196	196	348	348	619	619
			16	113	113	200	200	357	357	634	634
			17	114	114	203	203	361	361	642	642
		18	18	115	115	205	205	365	365	649	649
			19	117	117	208	208	370	370	657	657
			20	118	118	210	210	374	374	665	665
			21	120	120	213	213	379	379	673	673
22	22	22	22	121	121	215	215	383	383	681	681
			23	123	123	218	218	388	388	690	690
			24	124	124	221	221	392	392	698	698
			25	126	126	223	223	397	397	706	706
		27	27	127	127	226	226	402	402	715	715
			28	129	129	229	229	407	407	723	723
			29	130	130	232	232	412	412	732	732

抵抗器は許容差・抵抗値の組み合わせにより品名が決定します

2. 標準多品納品書のニーズ（4）

独自の多明細納品書を作成して納入していた



「枚数が少なく管理が容易」
用紙枚数や印刷コストも削減



3. 標準化への経緯 (1)

ドットインパクトプリンタの老朽化



レーザプリンタに変更

1. 2次元シンボルの印字が可能
2. 納品書の裁断が不要
3. 出荷時にレイアウトの異なる伝票をセットで印刷可能





電子部品業界には、多明細納品書の標準仕様が無い



多品納品書標準化への取り組み

3. 標準化への経緯 (2)

納品書		発行日 YYY-YY-DD
発注者 電子情報技術産業協会 (株)		
購買担当 1234567		
受取番号 12345678901234567890	出荷日 YY-MM-DD	
伝票番号 1234567890	納入予定日 YY-MM-DD	
受注者 出荷受入業務WG (株)		
5件 [受入]		

納品受付票		発行日 YYY-YY-DD
受注者 出荷受入業務WG (株)		
発注者 電子情報技術産業協会 (株)		
受取番号 12345678901234567890		
出荷日 YY-MM-DD	納入予定日 YY-MM-DD	
伝票番号 1234567890		
5件 [受入]		


4. 標準納品書との相違点

標準納品書


納品書兼検査票	発注者 電子情報技術産業協会 (株)	納品書番号 12345678901234567890
	発注場所名 購買担当	注文番号 12345678901234567890
	品名コード 1234567890123456789012345	品名
	出荷日 YY-MM-DD	発注者用備考
	納期 YY-MM-DD	納入予定日 YY-MM-DD
	注文数量 ZZZ, ZZZ, ZZ9, ZZZ	納入数量 ZZZ, ZZZ, ZZ9, ZZZ
	単位 PPP	検査 PP
	受注者用備考	受入数量
	原産地 Z, ZZZ, ZZ9, ZZZ	検査区分 Z, ZZZ, ZZ9, ZZZ
	不良数量	検査区分 Z, ZZZ, ZZ9, ZZZ

納品受付票


(3N) 312345678901234567890 123456



(3N) 41234567890123456789012345




(3N) 5123456789012 45678901234567



[受入]

標準多品納品書

納品書		発行日 YYYY-MM-DD
発注者 電子情報技術産業協会 (株)		
購買担当 1234567		
発注場所名 12345678901234567890		
出荷日 YY-MM-DD		
発注者 出荷受入業務WG (株)		
品名コード 1234567890123456789012345	品名 123456789012345678901234567890	単位 XXX
納期 YY-MM-DD	納入数量 ZZZ, ZZZ, ZZ9, ZZZ	検査 XXX
注文数量 ZZZ, ZZZ, ZZ9, ZZZ	納入数量 ZZZ, ZZZ, ZZ9, ZZZ	単位 XXX
単位 PPP	検査 PP	
受注者用備考	受入数量	
原産地 Z, ZZZ, ZZ9, ZZZ	検査区分 Z, ZZZ, ZZ9, ZZZ	
不良数量	検査区分 Z, ZZZ, ZZ9, ZZZ	

納品受付 ハッター

発注者 出荷受入業務WG (株)

発注者 電子情報技術産業協会 (株)

発注場所名 12345678901234567890

出荷日 YY-MM-DD 納入予定日 YY-MM-DD

品名コード 1234567890123456789012345

納期 YY-MM-DD

注文数量 ZZZ, ZZZ, ZZ9, ZZZ

納入数量 ZZZ, ZZZ, ZZ9, ZZZ

単位 PPP

検査 PP

受注者用備考

受入数量

原産地 Z, ZZZ, ZZ9, ZZZ

検査区分 Z, ZZZ, ZZ9, ZZZ

不良数量

検査区分 Z, ZZZ, ZZ9, ZZZ

5件 [受入]

項目名	標準納品書	標準多品納品書		
		ヘッター	明細	フッター
発注者	○	○		
受渡場所名	○	○		
購買担当	○	○		
出荷日	○	○		
納入予定日	○	○		
受注者	○	○		
伝票番号	○	○		
バーコード	○(code39×4本)	○(QR)		
納品キー番号	○		○	
注文番号	○		○	
品名コード	○		○	
品名	○		○	
発注者用備考	○		○	
納期	○		○	
納入数量	○		○	
単位	○		○	
受注者用備考	○		○	
受入数量	○		○	
原産地	○		○	
受注者品名コード	○		○	
受入(印)	○			○
合計件数				○
注文数量	○			
納入指示数量	○			
単価	○			
税抜額	○			
税額	○			
税込額	○			
発注者使用欄	○			
検査合計数量	○			
不良数量	○			
検査区分	○			
不合格区分	○			
検査(印)	○			

6. 今後の課題

標準多品納品書を活用するシステムが
発注者側に構築されていない

標準多品納品書の展開

発注者の受入時に標準多品納品書を活用できる
システムを構築して頂き、
標準多品納品書利用による双方の効率化を行う